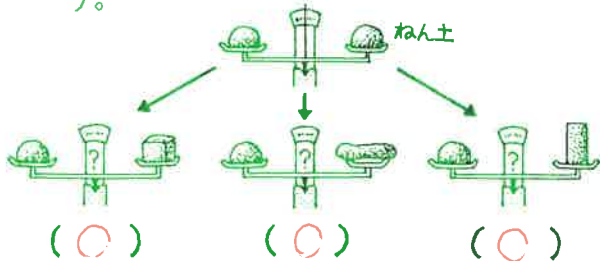


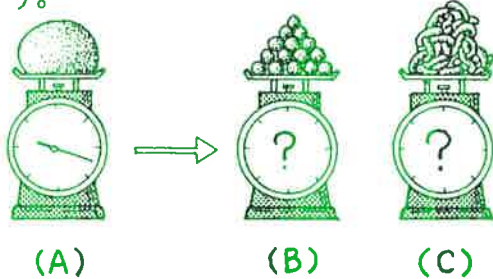
組 (

)

- ① はじめに同じ形で同じ重さのねん土をのせてつり合わせておきます。右のねん土だけをいろいろな形にかえました。重さがかわらないものに○をしましょう。

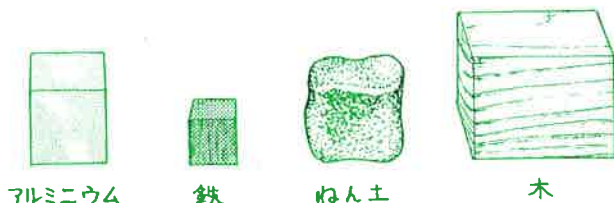


- ② ねん土のかたまり (A) があります。図の (B) (C) のように形をかえて、はかりの上にのせると重さはどうなるでしょうか。正しいものに○をつけましょう。



- ① (A) の形にしたときが、一番重くなる。
 ② (B) の形にしたときが、一番重くなる。
 ③ (C) の形にしたときが、一番重くなる。
 ④ (A) (B) (C) みんな同じ重さになる。

- ③ 下にならんでいるものは、すべて同じ重さです。次のもんだいに答えなさい。



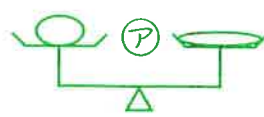
- (1) いちばん体積の大きいものは何ですか。

(木)

- (2) いちばん体積の小さいものは何ですか。

(鉄)

- ④ つり合っているてんびんの左右のさらに同じ重さのねん土をのせました。次の問題に答えなさい。



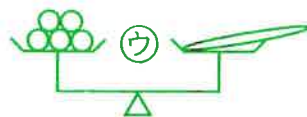
- (1) ①のように右のさらにねん土をうすくればすと、てんびんはつり合いますか。

(つり合う)



- (2) ②のように右のさらにねん土をいくつかにわけるとてんびんは、つり合いますか。

(つり合う)



- (3) ③のように左右のねん土を、長くのばしたり、いくつかにわけると、てんびんはつり合いますか。

(つり合う)

- (4) (1), (2), (3)からどんなことがわかりますか。

(形をかえても重さは同じ)

- ⑤ てんびんに同じ重さのアルミはくを左右にのせ、つり合わせました。次に左のさらに下げるにはどうすればよいか。下の①～④の文のうち正しいものは○、まちがっているものには×をつけなさい。



- ① (○) 左のさらだけに、アルミはくをもっとのせる。

- ② (×) 右のさらのアルミはくをこまかくちぎってのせる。

- ③ (×) 左のさらのアルミはくを、かたくまるめてのせる。

- ④ (○) 右のさらのアルミはくを2つに分けそのうち1つだけのせる。

1 台ばかりの使い方で、正しいものには○、間違っているものには×を () の中に入れましょう。

- (×) 台ばかりはどこにおいてはおかってもよい。
 (○) 始めに調せつねじを回して目もりが0をさすようにしておく。
 (○) 台ばかりによってはかれる重さは決まっている。
 (×) はかりたいものはさらのどこにおいてもよい。
 (×) 目もりはななめ横から読むようにする。

2 台ばかりではかれるものには○、はかれないものには×を () の中に入れましょう。

- (×) 1円玉1この重さ (×) 自分の体重
 (○) だいこん1本の重さ (×) プリント1枚の重さ
 (○) からのランドセル (○) 中身の入ったふでばこの重さ

3 同じ分りょうのねん土の重さをはかります。形やおき方をア、イ、ウのようにしたとき、重さはどうなるか下の□に書きましょう。またその理由も書きましょう。

ねん土の重さ	重さはかわらない
上のよう に 考えた理由	同じ種類のものなら、形や向きをかえても重さはかわらない。

4 同じ体積の木、プラスチック、アルミニウム、鉄の重さをはかりました。次の問題に答えましょう。

- 鉄と木では、どちらが重いでしょう。 (鉄)
 ○ アルミニウムと鉄ではどちらがかるいでしょう。 (アルミニウム)
 ○ 木とアルミニウムではどちらが重いでしょう。 (アルミニウム)

同じ (体積) のものでも、種類がかわると (重さ) がちがいます。